

2019 年度 支部活動報告
東京理科大学こうよう会神奈川県支部
2019 秋のなんでもしゃべろう会

- ◆開催日 2019 年 9 月 28 日(土)
- ◆開催場所 野田キャンパス、アサヒビール茨城工場
- ◆内容

07:15	受付開始(横浜駅)
09:20	野田キャンパス到着
09:50	磯濱洋一郎先生の講演 演題:「科学の目で見える漢方薬の作用、侮れない先人の知恵」
11:20	寺島千晶先生 光触媒の説明
12:00	光触媒国際研究センター見学
12:50	ランチ [カナル食堂]
15:00	アサヒビール茨城工場見学
19:00	横浜駅着

- ◆参加者 74 名(役員含む)

- ◆開催概要

今年度最初のなんでもしゃべろう会は、野田キャンパスとアサヒビール工場見学のバスツアーを行いました。野田キャンパスでは、磯濱先生の漢方薬の講演と寺島先生の光触媒の説明・光触媒国際研究センターの見学を行いました。そして、アサヒビール茨城工場の見学と試飲で、よく学び、よくしゃべった支部活動でした。

- (1) 磯濱洋一郎先生の講演

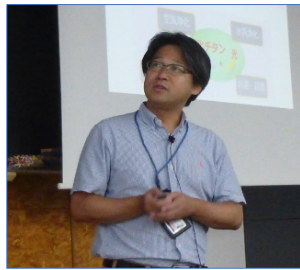
薬学部薬学科教授 磯濱先生に「科学の目で見える漢方薬の作用、侮れない先人の知恵」をテーマに講演をしていただきました。西洋薬と漢方薬の考え方の違い、漢方薬はどのように効果がでるのか、どのようなときに どの漢方薬を用いれば良いのかなど、奥深い漢方薬の世界を知ることができました。インフルエンザや風邪の流行が心配になる季節がやってきます。冬に備えて十分な漢方薬の知識を仕入れることができました。講義棟の教室で楽しい講義を受け、学生気分も味わうことができました。



- (2) 寺島千晶先生の光触媒の説明と光触媒国際研究センターの見学

光触媒は社会の様々なシーンに利用されています。建物の外壁に使用されている施設や、空気や水の浄化の設備などを分かりやすく説明していただきました。またクイズを交えながら、水中プラズマ技術と光触媒技術を併用し、宇宙へ目を向けた研究の話をお聴

きました。センターでは学生にガイドをしてもらいながら、未来に向けてワクワクするような東京理科大学の研究を知ることができました。参加者の皆さんも、学生や先生の話に熱心に耳を傾け、質問したり、写真を撮ったりしました。



(3) ランチ [場所:カナル食堂]

1階から2階が吹き抜けで運河側の壁がガラス張りのカナル食堂でお弁当をいただきました。ここは春に桜並木を眺めることができる開放感あふれた食堂です。お弁当をいただきながら、子どもたちの生活や学業・アルバイトなどの日々気になること、または一人暮らしのノウハウなど、参加者同士で質問したり、アドバイスしたり、しゃべろう会ならではの穏やかな雰囲気でした。



(4) アサヒビール茨城工場見学&試飲

野田キャンパスからバスで20分ほどの所にあるアサヒビール茨城工場へ行きました。広い敷地に緑の多い工場でした。工場内を歩きながら、ビールができるまでの工程や長い生産ラインを見学しました。また、品質の維持やエコ活動などについて説明を受けました。工場見学後は、お待ちかねの3種類のビールの試飲です。地上60mの「アイムタワー」で良い景色を見渡しながら、3杯のビールを十分に味わう方、少しずつ全種類にチャレンジされた方やソフトドリンクを飲まれた方などいらっしゃいました。出来たてのビールはとても美味しく、ほろ酔い気分でした。



《会員へのメッセージ》

神奈川県支部では、これからも会員の皆様に東京理科大学を知っていただけるキャンパスツアーや、楽しめる企画を考えてまいります。お一人での参加でも心配いりません。イベント等を通して親睦を深めていただけるよう、役員一同力を合わせ、頑張っております。